



NPOハート・オブ・ゴールド 教育交流年

ハート・オブ・ゴールドのこれまでの活動で培った教育交流の実現と、多くの方に広く知っていただくために、2011年を“教育交流年”とします。

■ 教育交流年としての活動 ■ ■ ■

1. 「カンボジア王国体育科教育関係者短期招聘事業 (CLAIR助成事業)」(4月-6月)

HGは、「カンボジア小学校保健体育科指導書作成支援事業」(JICA草の根パートナーシップ事業、2005年-2007年)の継続支援として、現在「カンボジア王国小学校保健体育科振興事業」(JICA草の根パートナーシップ事業)を展開中。本事業は、その中核を担うNT(ナショナルトレーナー)を、岡山市と連携して招聘し、岡山の小中高等学校ならびに、スポーツ教育施設で研修を実施します。

2. 「カンボジア王国小学校保健体育科振興事業 (JICA草の根パートナーシップ事業)」(通年)

日本から専門家を派遣し、ワークショップやモニタリングなど活動を継続します。6月には、岡山で報告会を開催します。

3. HGむつみ日本語教室生徒の日本への留学(4月-3月)

本事業は、岡山学芸館高等学校の協力を得て、5期目となります。

4. 「3.11子どもanimoプロジェクト」(3月-)

東日本大震災による被災地の子ども達が元気に、1日もはやく学校生活を取り戻すことができるよう、現場の先生たちとともに支援していきます。

5. 岡山県ローカル・トゥ・ローカル技術移転事業(7月-12月) 日本語教育指導者養成

HG日本語教室指導員(岡山学芸館高等学校への第3期留学生)が、岡山外語学院で日本語教育指導者としての研修を受けます。

6. 国際理解教育に関わる支援

HGのアジア地域事務所(カンボジア)でインターンとして2年間の就業後、岡山市内の学校に復職した教諭をはじめ、HGスタッフ、関係者の国際理解授業や講演会を開催します。また、12月のスタディツアーで、カンボジアの小学校を訪問します。

